

リーディングDXスクール事業【実践事例】

東大阪市立布施中学校（大阪府）

【取組内容】 8月6日平和登校日における縦割り授業

縦割り授業（平和登校日：生徒による授業）

クラスルームに本時の授業の流れを提示

ストリーム 授業 メンバー 採点

3年生が作成したクラスルーム

【テーマ（どんなことを伝えたいか）】

- ・命の尊さ、大切さを伝える
- ・戦争の残酷さ、悲慘さを伝える
- ・これから自分たちができることは何かを考える

【授業の流れ】

- ①「いわたくんちのおばあちゃん」を読む
- ②ワークシートを用いて「ちづ子さんの行動について」考える
- ③自分たちの未来について考える（自分たちができることは何か）

【担当クラス】

1-1:
1-2:
1-3:
2-1:
2-2:
2-3:
3-1:
3-2:
3-3:

生徒2～3名で各クラスを担当

【今後の流れ】

- ・授業の細かい部分を詰める（めあてや発問、活動内容など）
- ・スライドやワークシートを作成する
- ・授業の練習をする

【決定事項】

- ・題材、テーマ、ワークシートは共通だけど、スライドは各クラスの担当で作る

8・6登校 略案
Google スプレッドシート

『いわたくんちのおばあちゃん』
PDF

異年齢集団での学び

8・6登校 略案		スライド	ワークシート
1			
2	1-1		
3	1-2		
4	1-3		
5	2-1		

3年生が1・2年生に向けて授業をしている様子

クラウド上で共有している「指導略案」
3年生は指導案をもとに授業を実施

〇めあて

- ・命の尊さ、大切さを伝える
- ・戦争の残酷さ、悲慘さを伝える
- ・これから自分たちができることは何かを考える

〇準備物 いわたくんちのおばあちゃん ワークシート PowerPoint

よりよい授業の実現に向けて「他クラスの指導案」を参照しながら、略案を作成

生徒の活動・教師の発問		指導上の留意点
導入	自己紹介 →学年・クラス、名前、好きなもの 命や戦争について調べてもらう (ワークシート提出)3人当てる クイズ →戦争記念日いつ？ 1 8月6日 2 8月9日 3 8月15日	大きい声で確かな クイズを繰り返す 3人ぐらい当てる
展開	A. ③8月15日 戦争の犠牲者（いわたくんちのおばあちゃん）読む (3人で読む) ワークシートの内容に沿って進める ・順番によって、ちづ子さんの状況はどうなったか考えはまる人当てる ・1人になったちづ子さんは、この時何を考えていたろうか2人当てる →班で共有してもらったら、2人ずつ当てて発表してもらう 命の尊さ・大切さ 戦争の残酷さ、悲慘さを伝える これから自分たちができることは何か考えてもらう (時間があるなら3人当てる) 振り返り記入	大きい声で読む 班で共有したことを発表してもらう(何組か当てる)
まとめ		大きい声でしゃべる

リーディングDXスクール事業【実践事例】

東大阪市立布施中学校（大阪府）

【取組内容】 研究授業等における分科会の進め方（働き方改革）

職員会議・校内研修の変化（校務DXの推進）

必要な情報をGoogleドキュメントに集約（確認したい資料はすべてリンクに）

みんなで話そうの具体的な流れ（1-1 数学版）

【 場所 1-1 】
メンバー：授業者、[スタッフ](#)（[教務主任](#)、[教務員](#)、[学年主任](#)、[学年副](#)、[学年主任補佐](#)、[学年副補佐](#)）

【 具体的な流れ 】
13:30～14:20 5限：授業公開 [1-1 数学指導案](#)

・[数学授業教室での学びや前問forms](#)（[リンク](#)）入力いただく（アナウンスで呼びかけ）

・PCの準備：[前問forms](#)、[前問forms](#) 前には授業者、司会、スタッフからPC操作担当1～2名

休憩20分の間 [前問forms](#) 読み取り入力の再アナウンス—PCで画面に映しておく

14:40～15:10 各教室での分科会（1-1）

●開始のあいさつ（14:42終）
それでは、時間となりましたので、分科会を始めさせていただきます。
本日の会費を前問formsで集約します。みなさんで話そうの資料はこの通りです（画面に写す）。
30分間よろしくお願ひします。

●授業者からの話（画面を） 時間：1～5分程度（14:47終）
・授業全容やクラウド活用の組み立て、要点、高学年したことを説明いただく（画面を）
（スライドやスプレッドシート、教材、クラスルーム等を画面に写すOK）

●ここからは振り返りアンケートに移らせていただきます。
まずは「[数学授業教室での学びや前問forms](#)（[リンク](#)）入力いただく（アナウンスで呼びかけ）」の全体共有
時間：5分程度（14:52終）
・2名の方の入力内容をピックアップ
・投影を見ながら、2名の方に全体に対して発表いただく。
・それに対し、授業者や司会・スタッフからの追加説明もOK

●引き続き「こんなことやってみては？」と、私の考える新しいアイデアの全体共有
時間：5分程度（14:57終）
・2名の方の入力内容をピックアップ
・投影を見ながら、2名の方に全体に対して発表いただく。
・それに対し、授業者や司会・スタッフからの追加説明もOK

(分科会) Formsでアンケートをとり、その場で参加者と共有→アンケート結果をもとに、さらに議論を深める

3. 参加者の学びがあった場面、これは転用できそう！と思われたところをご入力ください。

ID	名前	回答
1	anonymous	考えを言語化させる。好きな図形7の中に書き添える。文字も生徒の個性に任せている。
2	anonymous	GeoGebraの活用について、関数のグラフを正確に、かつ素早く示すことができるのは大きく、子ども自身でもすぐに調べられるのはとても大変なことだと思う。
3	anonymous	振り返りはタブレットで行った方が圧倒的に早いと感じました。
4	anonymous	授業の最後に、「今日よく頑張ったね」と一言。簡単なことだけど、大切なことと感じました。
5	anonymous	他者参照の授業 振り返りの共有 ジョブズで実際に比例定数を求めてグラフを描かせる
6	anonymous	グラフ作成アプリは何度でも簡単に書けるので、誰にでも使いやすいと思いました。
7	anonymous	スライドにまとめる、デザイン性も含め表現の幅が広がると感じました。
8	anonymous	や、6年の担任をして、中学校へつなげる指導になれば、と受けて参加させていただきました。小学校では、1ヶ月ほどかかる長い単元で、授業の導入のときに、比例、反比例の特徴を確認していましたが、今日の授業のようにスライドに自分でまとめることで、より理解が深まると思いました。

最後に本校でのクラウド活用実践事例を紹介

時間：5分程度（15:07終）

- ・2、3個ピックアップ紹介いただく。
※これを取り上げるか想定しておくのと、時間が押していれば割愛OK。
必ず15:10には終わる

○分科会終了のあいさつ（15:10終）

時間の関係で、報告・討議等は終了とさせていただきます。
時間に限りがあり、共有しきれなかった事もあったかと思いますが、
発言いただいた先生方ありがとうございました。

クラウドを活用することで、各教科
の事例を一つのスプレッドシートに
まとめることができる。

googleクラウド活用事例 ☆ 教材

ファイル 編集 表示 挿入 表示形式 データ ツール 拡張機能 ヘルプ

検索 150% 123 デフォルト

A1	A	B	C
1	教科	学年	単元
2	国語	3年	故郷
3	数学	3年	ハジのプランコ「振り子の実験」
4	数学	3年	二次関数のまとめ
5	英語	3年	パフォーマンス課題：日本限定アイスクリームを提案しよう
6	理科	2年	エネルギー
7	社会	2年	単元テストの振り返り
8	音楽	1～3年	夏休みに演奏した曲を紹介しよう
9	保健体育	3年	自分の身体を大切にしよう
10	美術	1年	到達度テストのふりかえり

スプレッドシートに資料をすべてリンクでまとめているため、自分が必要なタイミングで確認することができる。





クラウドを活用することで、各グループの動画への工夫を参照することができる。

